

麒麟ホールディングス株式会社が発行する
「ソーシャルボンド」への投資について


京都銀行（頭取 安井 幹也）は、麒麟ホールディングス株式会社が発行するソーシャルボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

ソーシャルボンドは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）に資金用途を限定して発行される債券です。

同社は、長期経営構想「キリングroup・ビジョン2027」の長期非財務目標として、社会と価値を共創し持続的に成長するための指針「CSVパーパス」を定めており、その実現に必要な資金を調達するため、本年9月に「麒麟・ソーシャルボンド・フレームワーク」を策定しました。このフレームワークは、第三者評価機関であるDNV ビジネス・アシュアランス・ジャパンから、国際資本市場協会（ICMA）が定義する「ソーシャルボンド原則2023」および金融庁が定義する「ソーシャルボンド・ガイドライン2021年版」に適合する旨のセカンドオピニオンを取得しています。

本債券発行による調達資金は、豪州最大手の健康食品会社であるBlackmores Limited社の株式取得にかかる資金の一部に充当されます。

当行では、今後もこのような事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

<本債券の概要>

銘 柄	麒麟ホールディングス株式会社第22回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (ソーシャルボンド)
年 限	5年
発 行 額	400億円
発 行 日	2023年10月26日
資 金 使 途	Blackmores Limited社の株式取得にかかる資金の一部に充当

以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

